

＜ もくじ ＞	
1. 巻頭言：「多様性と調和」の中で生きる	1
2. 2019年度連続講座「人生100年時代、あなたはどうか生きる？」 第1回、第2回のお知らせ	1
3. 研究会からのお知らせ	2
4. 各研究会の概要報告	3
5. 「大磯コミュニティ・カレッジ」特別企画のご案内	4

## 1. 巻頭言：「多様性と調和」の中で生きる

表題の「多様性と調和」は、2020年夏季オリンピックのキーコンセプト3つのうちのひとつで、「一人ひとりが互いを認め合い」と書き添えられてもいる。このコンセプトへの異論を聞いたことがない。ところで「多様性を調和する」と言い換えると、1人ひとりが改めて多様性と向かい合いいかに調和を図るかを強く求められるのではないだろうか。

夏目漱石は物事という捉え方にこだわった作家だ。物事の意味について、ものという広がりということという時間経過と解説さえしている。『草枕』の書き出しがそうだ。



山路を登りながら、こう考えた。智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。兎角に人の世は住みにくい。住みにくさが高じると、安い所へ引き越したくなる。どこへ越しても住みにくいと悟った時、詩が生れて、画が出来る。住みにくい所をどれほどか、寛容（くつろげ）て、束の間束の間の命を、束の間でも住みよくせねばならぬ。

さらに「、、、喜びの深きとき憂鬱（いよいよ）深く、楽しみの大いなる程苦しみも大きい、、、」と続く。この「憂鬱深」き事態は現代に引き継がれることになった。

愛知県の名古屋市と豊田市で、3年に一度開催される国内最大規模の国際芸術祭あいちトリエンナーレの今年の企画展「表現の不自由展・その後」は表現の自由をめくり問題化。皮肉にも表現の不自由の素材を新たに提供することになった。

芸術表現はその精神活動からして、私は身体であるという根源的で感覚的な自由から、私は身体を持っているという自覚的で深奥的な自由—「芸術作品にとって最も大切なのは何かと問われたら、それは作品だと誰しも答えるだろう。しかし実際は表現の自由だ」（出典不詳）—への道筋を繰り返したとる宿命にある。身体を持つあなたの出番だ。

一般社団法人シニア社会学会  
副会長 濱口 晴彦

## 2. 2019年度連続講座「人生100年時代、あなたはどうか生きる？」 第1回・第2回のお知らせ

シニア社会学会恒例の連続講座は、東京家政学院大学千代田三番町キャンパスで、以下の日時と講師を迎えて開催されます。ふるってご参加ください。（全3回シリーズです）

男女とも平均寿命が50歳を超えることのなかった日本が、気が付いてみると100歳を超える人が7万人に達するようになりました。長寿時代に備えて、物心両面で準備することは、高齢者にとってのみならず、これから高齢期に向かう人たちにとっても、きわめて重要です。その際、どのような準備をすることが必要なのか、長寿社会日本の新たなモデルを求めて、多角的な検討が求められます。この講座が、皆さまのこれからの人生を設計するうえでお役に立てることを願っております。

#### <第1回連続講座の概要>

- (1) 日 時：9月21日(土) 14:00~16:00
- (2) 会 場：東京家政学院大学千代田三番町キャンパス 1301教室
- (3) 講 師：上村 協子(東京家政学院大学教授)
- (4) テーマ：家計管理・生活設計は人生100年時代にどう変わる
- (5) 参加費：1,000円(但し学生は無料)

金融庁報告書「老後2000万円問題」で人生100年時代の金融リテラシーへの関心が高まった。日本の「家計簿文化」を再評価し、妻と夫、親と子の相続・贈与など資産移転を含めた金融リテラシーで、個人・家族・コミュニティを生活者のニーズにあわせてエンパワーする戦略を考えたい。



#### <第2回連続講座の概要>

- (1) 日 時：10月19日(土) 14:00~16:00
- (2) 会 場：東京家政学院大学千代田三番町キャンパス 1706教室(第1回と会場が異なりますのでご注意ください)
- (3) 講 師：吉田 太一(遺品整理会社キーパーズ社長・シニア社会学会会員)
- (4) テーマ：もしかして…売れない、貸せない“負動産”を所有していませんか?
- (5) 参加費：1,000円(但し学生は無料)

人口減少により需要と供給のバランスが逆転し、1991年から一部の地域を除いて、全国的に地価は下がり続け、親の遺した実家が“負動産”となり、子供や孫の負担となっているケースが激増しています。みなさんが所有している不動産は大丈夫ですか?



#### <第3回は以下の要領になります>

- (1) 日 時：11月30日(土) 14:00~16:00 1301教室連続講座
- (2) 講 師：川村 匡由(武蔵野大学名誉教授・シニア社会学会理事)
- (3) テーマ：終活のウソ/ホント
- (4) 参加費：1,000円(但し、学生は無料です)

※ 詳細は、同送されたチラシをご覧ください。

※ 各回とも資料代として参加費1,000円を当日会場にて頂きます。(但し、学生は無料です)

※ 各回の前月のJAAS Newsにも掲載いたします。HPにも随時掲載いたします。

※ お問い合わせは事務局まで電話で、お申し込みは、FAX・eメールにてお願いします。

### 3. 研究会からのお知らせ

#### (1) 第15回「ライフプロデュース」研究会開催のお知らせ(再掲)

- 1) 日 時：2019年9月25日(水) 18:00~21:00
- 2) 場 所：内幸町 日本プレスセンター内日本記者クラブ9階ラウンジ
- 3) テーマ：「居場所がなく孤立した人間の見守り方、接し方」
- 4) 参加費：500円

※ お問い合わせは中村(nakamura@jaas.jp)までお願いいたします。

## (2) 第69回「シニア社会のリテラシー」研究会開催のお知らせ(再掲)

- 1) 日 時：2019年9月26日(木) 15:00~18:00
- 2) 場 所：早稲田大学・国際会議場4階第6共同研究室
- 3) テーマ：「私は誰であったのかーチェ・ゲバラの晩年の日記でのつぶやきー」
- 4) 発表者：濱口晴彦座長
- 5) 参加費：300円

※ お問い合わせは、島村 (ken-sima1941@jcom.home.ne.jp) までお願いいたします。

## (3) 第59回「災害と地域社会」研究会開催のお知らせ(再掲)

- 1) 日 時：2019年10月11日(金) 18:00~20:00
- 2) 場 所：早稲田大学戸山キャンパス39号館6階第7会議室
- 3) 報告者：小林 秀行(明治大学 情報コミュニケーション学部)
- 4) テーマ：「災害復興とは何かを再考する~当事者の「生」を成立させるという視点から~」
- 5) 参加費：当分の間、頂戴しません

※ お問い合わせは、福原 (fukuhara@jaas.jp) までお願いいたします。

## (4) 第121回「社会保障」研究会開催のお知らせ

- 1) 日 時：2019年10月23日(水) 18:00~20:00
- 2) 報告者：田中雅英(東京都高齢者福祉協議会 副会長)
- 3) 会 場：日本労働者協同組合連合会 会議室  
豊島区東池袋1-44-3 池袋ISPタマビル 8階

※ ご質問がございましたら、阿部(旧姓佐藤)または袖井まで  
090-4436-6853(阿部)、090-4228-4421(袖井)

## 4. 各研究会の概要報告

### (1) 第2回「社会情報研究会」の報告

- 1) 日 時：2019年8月19日(月) 15:00~17:00
- 2) 場 所：上野区民館201室
- 3) 概 要：参加者が持ち寄ったトピックに対するディスカッション
- 4) トピック1：リクルートによる内定辞退予測率の提供について

<概要> 就職情報サイト「リクナビ」を利用する学生のWEB閲覧履歴をAIで分析、内定辞退予測率をスコア化し、企業に外販していたことが発覚。

<ディスカッション>

学生の同意について、規約があったとしても、長文で内容がわかりにくいいため、内容を理解せずにクリックしてしまう。さらに、ビッグデータ利用によりアルゴリズム依存が進み、人権侵害や人間性否定の危険性が高まることも考えられる。それはプライバシー侵害や人間が「確率データ」で評価されるということで見えてくる。また、情報銀行では、個々の事業者が利用規約で同意を求めるのではなく、統一された政府ポータル「情報銀行」の利用規約で「同意」を得、それを自分がどれだけの利用に同意しているかの可視化も重要(「同意の認知」となる。積極的に個人情報を活用する流れがある一方で、個人情報保護のための制度整備(日本版GDPR等)があり、リスクとメリット双方の動きある。

デジタル時代に生まれ育った若者たちは、モノゴコロがついた時から「データを企業に与える代わりにポイントをもらう」という個人情報の取引に慣れている。「個人情報」の扱い方の変化を体験してきた中高年世代とは大きなギャップがある。

トピック2：フェイクニュースについて

<概要> SNSなどで虚偽の情報である「フェイク(偽)ニュース」が流れる事例が増えている。

### <ディスカッション>

沖縄県知事選では、SNSで盛んに選挙運動が展開された一方、候補者をおとしめるようなフェイクニュースや、真偽不明の情報がインターネット上であふれた。地元紙は、そうしたネット上の情報を検証するファクトチェックの記事を掲載した。フェイクニュースによって人々の行動が左右されてはいけないシーンとして、大きいのは選挙である。ニュースのファクトチェックを行う組織として、ファクトチェックイニシアチブ（NPO）がある。2017年に設立され、気になる記事についてファクトチェックの依頼も可能である。我々の活動としては、まずは、「フェイクニュースというものがある、ファクトチェックをしてくれる機関がある」という認知を深めることから始めるべきか。個人でニュースの真偽判断までは難しい。

（森 記）

※ 第3回「社会情報研究会」は、9月11日（水）の開催です。

JAAS News での開催案内が間に合わない場合がありますので、今後の研究会に参加ご希望の方は、森（moriyasu@ied.co.jp）までご連絡ください。ご案内を差し上げます。

## 5. 「大磯コミュニティ・カレッジ」特別企画のご案内

濱口副会長が主宰され、当学会が後援する表記のカレッジが、講座50回達成特別企画として、濱口研究会とのジョイントによる「読活」が下記の通り開催されますので、ご案内致します。

1) 日 時：2019年12月5日（木） 14：30～16：30

2) 会 場：JR大磯駅前のエリザベス・サンダース・ホーム地域交流スペース

3) プログラム：第1部 「読活」—吉野源三郎著『君たちはどう生きるか』

第2部 賛助ピアノ公演

4) 第1部の発表者：濱口研究会から、モデレーターとして安田和絃が、発表者として、薄井滋、大下勝巳、土岐啓子の3名が出演。カレッジ側からも3名が出演し、当著書について語り合う。

なお、濱口研究会では、当著書を「21世紀の倫理」研究会（2010年4月16日～2012年2月20日 19回）で取り上げた経緯がある。

5) 参加費：1,000円

6) 申込み・問合せ：電話070-3526-7310（こみゆにてー・パティオかりん：富山氏）

（島村記）

一般社団法人シニア社会学会・事務局（水、および月または金オープン）  
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-27-4 ナカヤビル202  
電話&FAX：(03) 5778-4728  
eメール：jaas@circus.ocn.ne.jp URL：http://www.jaas.jp/